

入札公告

一般競争入札を執行するので、地方独立行政法人宮城県立病院機構契約事務取扱規程第4条の規定により、次のとおり公告する。

令和7年5月22日

地方独立行政法人宮城県立病院機構
理事長 山田 秀和

1 競争入札に付する事項

(1) 工事番号	令和7年度 宮機本第102号										
(2) 件名	宮城県立がんセンター冷却塔更新工事										
(3) 仕様等	別紙仕様書のとおり										
(4) 契約期間	契約締結日の翌日から令和7年3月31日まで										
(5) 履行場所	宮城県立がんセンター（宮城県名取市愛島塩手字野田山47-1）										
(6) 入札・契約条件	<table><tr><td>入札保証金</td><td>入札金額（消費税等含む）の5%以上の額（免除規定あり）</td></tr><tr><td>契約保証金</td><td>契約金額（消費税等含む）の10%以上の額（免除規定あり）</td></tr><tr><td>契約書作成</td><td>要</td></tr><tr><td>支払条件</td><td>前払 有</td></tr><tr><td>契約条件</td><td>工事請負契約書（案）のとおり</td></tr></table>	入札保証金	入札金額（消費税等含む）の5%以上の額（免除規定あり）	契約保証金	契約金額（消費税等含む）の10%以上の額（免除規定あり）	契約書作成	要	支払条件	前払 有	契約条件	工事請負契約書（案）のとおり
入札保証金	入札金額（消費税等含む）の5%以上の額（免除規定あり）										
契約保証金	契約金額（消費税等含む）の10%以上の額（免除規定あり）										
契約書作成	要										
支払条件	前払 有										
契約条件	工事請負契約書（案）のとおり										

2 競争に参加する者に必要な資格に関する事項

- (1) 次の各項目に該当しない者であること。（契約事務取扱規程第3条第1項及び第5項各号）
 - イ 当該入札に係る契約を締結する能力を有しない者及び破産者で復権を得ない者
 - ロ 次の各号のいずれかに該当し、その事実があった後2年間を経過していない者
 - 一 当機構との契約の履行に当たり粗雑履行等不誠実な行為をした者
 - 二 公正な競争の執行を妨げた者、又は公正な価格を害し若しくは不正な利益を得るために連合した者
 - 三 落札者が契約を締結すること又は契約者が契約を履行することを妨げた者
 - 四 監督又は検査の実施に当たり職員の職務の執行を妨げた者
 - 五 正当な理由がなくて契約を履行しなかった者
 - 六 前各号の一に該当する事実があった後2年を経過しない者を、契約の履行に当たり、代理人、支配人その他使用人として使用した者
 - (2) 宮城県内に本社若しくは本店又は登録を受けた支店若しくは営業所を有すること。
 - (3) 宮城県の「物品調達等に係る競争入札の参加業者登録」又は「宮城県建設工事に係る競争入札の参加登録」を得ている者（以下、「宮城県の登録業者」という。）であること。
 - (4) 公告の日から開札の日までの間に宮城県において指名停止の措置を受けていない者であること。
 - (5) 宮城県の入札契約暴力団等排除要綱別表各号に規定する措置要件に該当しないこと。

3 入札参加資格審査等

- (1) 入札参加希望者の入札参加資格の確認等

入札への参加を希望する者は、入札参加資格確認申請書の提出期限までに次に掲げる書類等を提出すること。

- イ 入札参加資格確認申請書（様式2）
 - ロ 宮城県の建設工事に係る競争入札の参加資格登録証の写し又は宮城県出納局契約課ホームページに掲載されている同登録名簿の写し
 - ハ 県立病院機構から連絡するときの窓口となる担当者の名刺又は氏名及び連絡先を示す書面
- (2) 入札参加者は、入札日までの間において、提出された書類に関し説明を求められた場合には、これに応じなければならない。

4 入札保証金及び契約保証金に関する事項

(1) 入札保証金

宮城県財務規則（昭和39年宮城県規則第7号）第98条の規定を準用し免除とする。ただし、入札に参加しようとする者が契約を締結しないこととなるおそれがあると認めるときは同第97条の入札保証金又はこれに代える担保の納付を求めることがある。

(2) 契約保証金

契約保証金は、地方独立行政法人宮城県立病院機構契約事務取扱規程第27条及び第28条による。ただし、第28条第1項第3号の規定は適用しない。

落札者が契約保証金の免除を希望する場合は、必要書類を添付の上、契約保証金免除申請書（様式5）を提出すること。

5 入札書の提出及び開札について

(1) 入札参加者は、入札参加資格有りの通知を確認の上、入札日に次に掲げる書類等を用意し、入札に参加すること。

イ 入札書（様式3）

ロ 委任状（様式4）※代理人が入札する場合

ハ 入札参加者の印鑑（認印可、朱肉を用いるもの）

ニ 見積内訳書

(2) 入札金額の記載方法 入札書には、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるかを問わず、見積もった金額の110分の100に相当する金額を記載すること。

(3) 開札は原則として入札者又はその代理人が同席のもと行うものとする。

(4) 予定価格の制限の範囲内で、最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。落札決定となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、くじにより落札者を決定する。

(5) 最低価格の入札者以外の者を落札者とすることの有無 無

(6) 再度入札

イ 開札の結果、合計額の最低価格者がそれぞれの入札額について、予定価格の制限の範囲内の価格の入札がないときは、直ちに再度入札を行う。再度入札の回数は2回を限度とする。

ロ 再度入札においても落札者のいない場合は、最終入札において有効な入札を行った者のうち、合計額が最低金額を記載した入札者と随意契約の交渉を行うことがある。

(7) 入札辞退 入札参加資格確認申請後、入札開始前までに入札を辞退する場合は、入札辞退届（様式6）を提出すること。

(8) 入札の無効 本公告に示した競争入札に参加する者に必要な資格のない者のした入札及び入札者に求められる義務を履行しなかった者のした入札は、無効とする。

- (9) 入札には、郵送で参加することができる。郵送で入札を行う場合は、配達証明付き書留郵便により、入札書を入札日の前日まで到着するよう発送すること。その際、入札書は封筒に密閉し、封筒に会社名、入札件名、開札日を記載すること。なお、開札の結果再度入札となった場合は、再度入札を辞退するものとみなす。
- (10) 落札決定した業者は、消費税法に規定する課税事業者であるか、免税事業者であるかを契約書作成前に届け出ること。
- (11) 契約の相手方となった者は、落札日から7日以内（落札日を算入せず、土曜日・日曜日・国民の祝日に関する法律に定める休日を除く。）に、契約書を締結しなければならない。

6 入札日程

手続等	期間・期日	場所・方法
現場確認の申込・実施	令和7年5月23日(金)から 令和7年5月30日(金)まで	希望する場合は担当あて電話又は電子メールで申し込むこと。 実施日時については、期間内で希望者と個別に調整する。
質問の受付	令和7年6月2日(月)から 令和7年6月5日(木)まで	「一般競争入札に関する質問書(様式1)」に記入し電子メールで提出すること。
質問に対する回答の一般公開	令和7年6月9日(月)	全ての質問への回答は、ホームページにて公開する。
入札参加資格確認申請書等の提出	令和7年6月10日(火)から 令和7年6月17日(火)まで	持参又は郵送(郵送の場合必着)
入札参加資格確認結果の通知	令和7年6月19日(木)	電子メールにより個別に通知する。
入札日・開札日	令和7年6月24日(火) 午前10時15分	宮城県立がんセンター2階 本部事務局会議室

(注) 上記の受付時間は、土日祝日を除く、午前9時から午後5時までとする。

(注) 新型コロナウイルス感染症対策として、現場確認等において当院を訪問する者は、マスクを着用し、訪問日から直近2週間以内に発熱などの症状がない者に限る。

7 その他

- (1) 入札に関する様式や仕様書等については、地方独立行政法人宮城県立病院機構ホームページ(<https://www.miyagi-pho.jp/nyuusatu/>)に掲載する。
- (2) 本公告に関する問い合わせ先・書類提出先
 地方独立行政法人宮城県立病院機構
 本部事務局経営管理グループ(担当:川尻)
 住所 〒981-1239 名取市愛島塩手字野田山47-1
 TEL:022-796-1044 FAX:022-796-1046
 E-mail: honbu-keiei@miyagi-pho.jp